

3 戦目を迎えたジムニーラリーシリーズ。主催者側から今回も新しいステージが設定された。このステージはGPSポイントをルートブック上に設定。そこまでの移動区間は地図がなく、各選手が自分のルートを見つけながら時間内に移動するステージ。エントラントはスタート地点に集合。このシリーズも折り返し点になるため、エントラントはかなり下準備をしてきたようだった。

9:30にスタート! ルートブックで指示されたコースを走行していく。途中でCPが表示されるのだが、ココから指定されたアベレージで走行するとゴールCPが表示するという初のシークレット方式が採用された。この区間はドライバーとナビゲーターのコンビネーションが試される区間。今回は全てのCPがこの設定で行われた。



ジムニーであれば年式、排気量を問わず参加できる。JA11からJB23、乗用ジムニーまで、様々な車種が集まった。

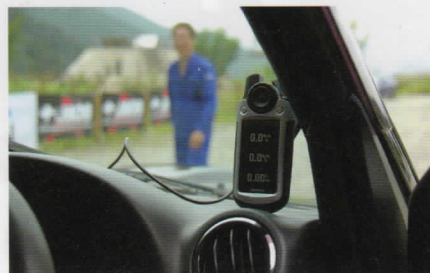
ランチのレストコントロール後、エントラントはガーミンポイントが連続するスペシャルステージに移動。このステージはいかに正確に早く走りきれるか試される。ココでスタックが続出。エントラント同士で助け合うチームも多く、ジムニーの4WD性能を再認識できたステージになった。その後ラリー区間を消化し、スタート地点に戻りゴールとなる。今回はラリーの性質を理解し、ナビとのコンビネーションが良かったチームが優勝を獲得した。



上は4位に入ったAPIO河野/森光組、下は8位のキャナスの三角/花澤組のJB23。どちらも大会をサポートする4x4ショップからの参戦だ。



ドライバーミーティングを聞き入るエントラント達。それまでとは違い、アベレージラリーのシークレット方式に変わったので、みな理解しようと真剣だ。



ルート上には、コマ図に緯度経度の示されたチェックポイントがあり、ガーミンのGPSがあると位置の確認ができて心強い。GPSを活用するゲームもある。



1位は赤羽/赤羽組、2位は瀬下/小関組、3位は松本/二ノ宮組、4位は河野/森光組、5位は堀井選手が獲得。おめでとうございます。

## Event Album 05

### ジムニーラリーチャレンジ2009第3戦

## 新たなステージと初のシークレットCP方式採用

Event Data ■主催:NASC sandworks project事務局 ■開催日:2009年8月23日(日)  
■開催場所:長野県内 ■レポート:NASC sandworks project事務局

